

木と私たち 第7回講座

木工製作 「木や竹を材料に使いやすい 身近な器具、道具を作ろう」

平成27年10月4日(日)

リサイクルプラザ利彩館 (2階 リサイクル工房)

受講生8名参加で、数年ぶりに利彩館での講座になりました。

利彩館はリサイクルでの工作をするためのリサイクル工房があり、各種道具、工具が備えられています。今回は8月に使った孟宗竹、真竹の余ったものを利用して、家庭で使えるものを作ることになりました。受講生から自分で作ったオタマや靴べら“を持参してもらい。それを参考に各自製作をしました。自分のデザインで長尺の靴べら、一輪差しの花瓶、ジョッキを造り、作品は各自持ち帰り仕上げをすることになりました。作業台などがあり、作業がしやすいことから、この施設を今後は積極的に利用させていただき、リサイクルでの木や竹を使ったものを作ることを企画することにしたいと思いました。

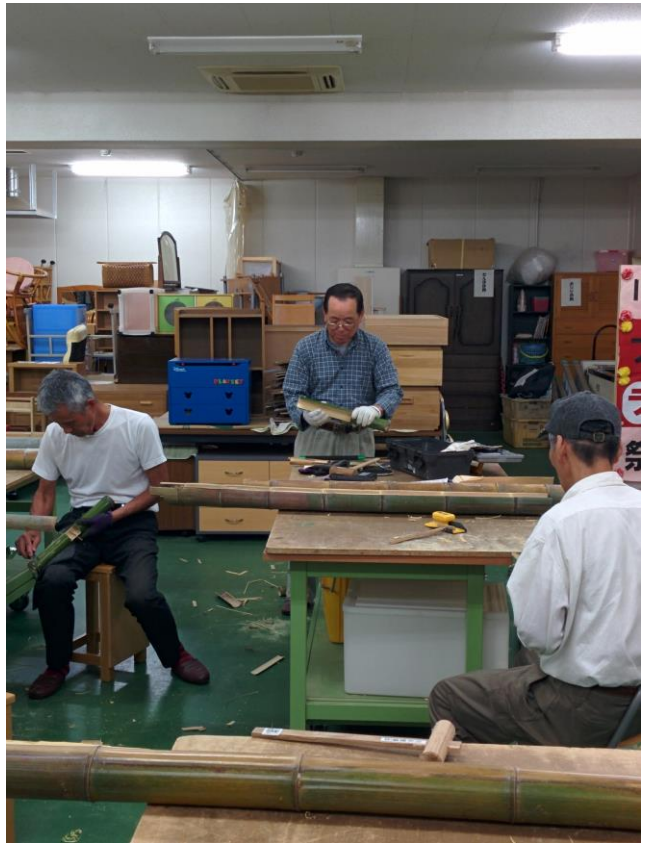


受講生の作品見本、ジョッキ、お玉杓子



靴べら製作





靴べら製作は先を曲げること、塗装などが残作業として残りました。

今回は竹を裂くために“両手竹割り”、内側をそぐためにスジが出来ない“半丸の特殊なヤスリ”を使いました。

研鑽を積み、皆様にお分けできるような作品を作ることを目標にしていきます。